

あんしん君(家畜用古紙敷料)



あんしん君(大)

近年、ウッドショックにより、おがくずが入手困難になっていませんか? 「あんしん君」は、古紙を特殊な形状に破碎した安心、安全な敷料です。

5つの特徴

1. 重金属類・PCB・ダイオキシン類など約30種類の物質、O-157、大腸菌、黄色ブドウ球菌ほか病原性微生物を分析した安全な紙のみを使用しています。
2. 水分量が4~7%と低く、おがくずの1/2の使用量で同等の効果が得られます。
3. 紙自体が分解するため、発酵後の体積はおがくずの1/2になります。
4. おがくずと「あんしん君」を一定の割合で混ぜるのがおすすめです。
5. 販売開始から20年、この機会に是非ご利用下さい。

あんしん君(大)	約250kg/個 900×900×900mm
あんしん君(小)	約20kg/個 350×400×600mm

**【お問合せ先】**  
全農畜産サービス株式会社  
TEL:03-5245-4871 <https://www.zcss.co.jp/>



資材紹介

これからの季節に  
備えて

寒い日が多くなってきました。  
本格的に畜舎で暖房する前に暖房機器等の点検を行い、  
家畜や畜舎を火災から守りましょう!

- ①暖房器具の側に餌袋等の燃えやすいものを置かない。
- ②電気設備にホコリをためない。
- ③たこ足配線による電気容量超過をしない。
- ④定期点検を受けて、漏電の有無を確認する。
- ⑤消火器具や防火水槽等の消火設備を点検・整備する。
- ⑥家畜の避難方法や避難場所を定める。

編集後記



従来の取材では、ライター、カメラマン、編集者、担当でチームを組み、生産者、関係者の皆さまのもとを訪問し取材を実施していました。しかし、コロナ禍での取材は、取材地域担当者とカメラマンのみ撮影にうかがい、皆さまへの取材は、リモートで実施することが多くなりました。  
お会いしないと感ずることができない、その場の雰囲気を感じることを願っています。(N)

読者の広場

食欲の秋を迎えました。今年は残暑が短く、過ごしやすい時期が例年よりも長く感じられます。今回は秋になると食べたくなるものなどについてお聞きしました。

Q. 秋になると食べたくなるものを教えてください。

- 日本各地の「豚産地」の美味しい豚肉料理  
(茨城県・養豚 (有) 澤畑養豚センターさん)
- くりなど  
(宮城県・肉用牛繁殖 谷口久敏さん)
- 梨  
(群馬県・乳牛 匿名)

「読者からひと言」

- 「子牛がマイコプラズマにならないための予防法が知りたいです」  
(宮城県・和牛繁殖 モーさん)
- 「P30『見てみて うちの農場』について、これからの生産者育成は重要です。もっと中身の濃い、生徒たちのがんばりを紹介してほしい」  
(秋田県・横手市 匿名)
- 「飼料価格の値上がりで生産費が高騰しています。収益の低下を防ぐ良い方法を教えてください」  
(栃木県・酪農家 新楽隆四郎さん)

Q. 気温の変化に対応するべく畜舎で行っていることは?

- 牛舎内の巡回(牛の状態、牛舎内温度、水、白色の水性ペンキを塗る)。  
(兵庫県・繁殖農家 古都樹さん)
- こまめな換気、敷料の交換。  
(新潟県・肉牛 匿名)
- 細霧やスプリンクラーで気化冷却、それでダメなら直接水をかけます。  
(山口県・肉用鶏 瀬畑敬文さん)

※お寄せいただいたご意見・ご要望につきましては、誌面制作の参考とさせていただきます。  
「読者の広場」には締め切り日までにいただいた分を掲載しています。

お詫び

本誌(135号)、29ページ「マーケット情勢」に誤りがありました。牛肉/グラフ「牛肉の家計消費量と消費金額(全国1世帯あたり)」の家計消費量(5月/597g)及び消費金額(5月/2,096円)グラフ線の表示位置が間違っておりました。読者の皆さまにご迷惑をおかけいたしました事、深くお詫び申し上げます。

表紙写真  
ホクレンくみあい飼料直営農場の十勝清水農場・恵庭農場・白老農場、松浦牧場の皆さんと関係者の皆さん

編集委員  
三浦康治/中尾山隆司/剣持和幸/澤明/佐藤由治/佐藤哲誠/藤田和政/大畑博義/江崎尚二/泉瑞枝/柴田拓起/児玉博士/笹渡翔/岩橋かをり/林真由美/出雲智子/高橋光/野口英生

発行元  
JA全農畜産生産部推進・商品開発課  
東京都千代田区大手町1-3-1  
TEL03-6271-8236  
FAX03-5218-2526



畜舎の雪害対策で行っていることを教えてください。  
今年はどうな1年でしたか。

スマートフォン等からも回答いただけるようになりました!



プレゼント

本誌に対するご意見や、読者アンケートにお答えいただいた方の中から、抽選でJAタウンの名産品等を購入できるJAタウンギフトカードをプレゼントします。申し込みとはじ込みハガキ・FAX用紙・QRコードをご利用ください。当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

締め切り: 2021年11月22日到着分まで

ちくさんクラブ21及びハガキ・FAX・メール、アンケートの個人情報保護法対応

ご提供いただいた個人情報は①誌面企画への反映、②質問に対する回答発送、③意見に対する確認作業、④プレゼント発送に利用いたします。また、この情報はJA全農からの情報提供を目的として利用させていただきます。個人情報はJA全農個人情報保護方針に基づき厳重に管理いたします。詳しくは「JA全農ホームページ」にあります個人情報に関するご案内をご覧ください。<https://www.zennoh.or.jp>



和牛甲子園を目指し、和牛肥育に励む生徒たち



愛情込めて牛をシャンプー

見てみて!  
うちの農場

vol.22

—高等学校編—

福島県立会津農林高等学校

本校の農場は、学校から約5km離れた会津美里町にあります。そのため、生徒が畜産に関わる時間はとても限られています。生徒たちは実習や授業の時間に精一杯の愛情を込め、採卵鶏約400羽、肥育牛8頭の飼養管理を行っています。特に和牛肥育では、こまめな床直しや定期的なシャンプーなど、ストレスを掛けない飼養方法を研究し、肉質格付最上位を目指しています。日々、「和牛甲子園」での上位入賞を目指して頑張っています。

農場で働くご家族、従業員の方々などを写真とともに紹介します。写真は農場内ならOK。写真には簡単な説明を書き添えていただき、お気軽に編集部までご送付ください。なお、写真の返却は致しかねます。あらかじめご了承ください。宛先は「〒100-6832 東京都千代田区大手町1-3-1 JA全農畜産生産部推進・商品開発課/ちくさんクラブ21編集部」もしくは、eメール「zz\_zk\_chikusan\_club@zennoh.or.jp」まで。